

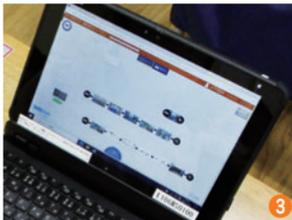
# 1人1台のタブレット端末で変わる授業

今号では、前号(第59号)に引き続き、Society5.0時代の到来を見据えて、児童・生徒の興味・関心を高める分かりやすい授業や「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業について、1人1台のタブレット端末を効果的に活用した取組を紹介しします。

## 小学校 1年生 生活科 「きれいにさいてね」

自分の育てた朝顔を観察し、成長の様子や気付いたことをクラスで共有しながら、植物を大切に育てていく学習です。

- 1 朝顔を観察して、タブレット端末で写真を撮ったり、成長の様子を学習支援ソフトの観察メモに書いたりして、記録しました。
- 2 タブレット端末で、撮影した写真の詳しく見たい部分を拡大して観察したり、友達の観察メモを確認したりしました。
- 3 自分で撮影した写真と書き留めたメモをつなげて、発表用のスライドを作りました。作成したスライドは、クラス全員で共有しました。



## 中学校 3年生 社会科(歴史的分野) 「アジアと太平洋に広がる戦線」

戦争が起きた原因を当時の国際関係や経済等の歴史的事象に着目して考え、戦争のない世の中にするための方策を探求する学習です。

- 1 自分で調べた記事等をタブレット端末で紹介したり、友達のニュースに、自分の意見を書き込んだりしました。
- 2 タブレット端末の共同編集機能を活用したグループワークを行いながら、戦争が起きる背景について考えました。
- 3 教員から配信された課題に取り組んだり、オンラインで配信された授業の様子をタブレット端末で見たりしました。



## タブレット端末の活用ポイント

- カメラ機能で撮影した写真や、手書きで入力したメモやキーボードで入力した記録は、タブレット端末に保存され、蓄積することができます。
- 授業中だけでなく、いつでも、どこでもタブレット端末を見ながら確認ができるので、授業の予習や復習にも活用することができます。
- グループで資料作成する際に、学習支援ソフトで資料を共有することができ、離れた場所においても、リアルタイムで編集に参加することができます。
- 教室と自宅がオンラインでつながることで、自宅からオンラインで授業の様子を見ている子どもたちも答えたり、反応したりして、参加することができます。

## コロナ禍における教育活動について

教育長 加藤 裕一

### ● 新型コロナウイルス感染症と学校運営

教育委員会では、2学期を迎えるにあたり、区内の子どもたちや教職員に感染の広がりが見られたため、感染の拡大を抑え、円滑に新学期を迎えられるよう、始業式を9月6日(月)からとしました。9月1日から3日までは、臨時休業に備え、オンライン学習等が確実にできるよう、ご家庭でのインターネットの接続の確認をお願いしました。

幸いにも、2学期当初から現在(12月13日)まで、区内の公立幼稚園・小中学校でクラスターは発生しておりません。これは日ごろからの子どもたちや保護者の皆様のご協力によるものであり、深く感謝申し上げます。

学校では徐々にではありますが、コロナ禍のため、昨年までできなかった体験的な学びにつながる活動も、工夫を重ねながら再開しております。今後も、国のガイドライン等を参考に区の状況に合わせて定めた、感染対応方針を実践することで、子どもたちや教職員の感染防止に努め、充実した教育活動に取り組んでまいります。保護者の皆様におかれましても、引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

### ● ICT教育の推進と情報モラル教育

上の記事でご紹介しているように、子どもたちは、タブレット端末を学びの道具として使いこなしつつあります。また、教員は、タブレット端末を活用した授業を進めるために、自ら活用方法を研究するだけでなく、校内や他校の先進事例を共有し、切磋琢磨しながら、授業改善に取り組んでいます。

一方、他自治体において、学習用タブレット端末を利用していじめがあったとされる、痛ましい事例がございました。教育委員会では、子どもたちが任意に変更できないアカウントとパスワードを一人ひとりに発行し、子どもたちがなりすまして利用できないように管理するとともに、学習等で活用しているMicrosoft Teamsにおいても、子どもだけでチャット機能が利用できない設定をしております。また、保護者の方に確認をした上で、通信状況や閲覧記録等の操作ログを収集しており、不適切な利用があった場合には、それらの分析を行います。

学校では、発達段階に応じて、セキュリティやネットワーク上のルール、マナー、健康面などの「情報モラル教育」を繰り返し行い、安心してタブレット端末を活用できるよう取組んでまいります。また、タブレットを安心して使うためには、各家庭におけるご協力も重要となります。タブレット端末の適切な使い方について、お父さまと一緒に話をされますよう、お願いいたします。

教育委員会と学校は、次代を担う子どもたちが安全で安心して過ごせる学校づくりはもちろんのこと、子ども一人ひとりが人間性豊かに育ち、生きる力を身に付けられるよう、全力で取組んでまいります。

## 1 特集 1人1台のタブレット端末で変わる授業

2 文京区指定文化財  
「太田備牧駒籠別荘八景十境 詩画卷」  
初の全面公開!

子ども読書活動推進計画(令和3年度～7年度)を策定しました

2 東京2020大会 ウルフ アロン選手が  
母校 第一中学校で金メダル獲得を報告  
しました

3 白山東児童館による

東京大学総合研究博物館  
スクール・モバイルミュージアム  
「鶏玩考」展 開催中

事業報告 あなたも1日考古学者?!  
「子ども考古学教室」を開催しました

4 きあら映えスポット

学校給食おすすめレシピ  
「海苔の佃煮」

文京区「図書館を使った調べる学習コンクール」表彰式

編集後記

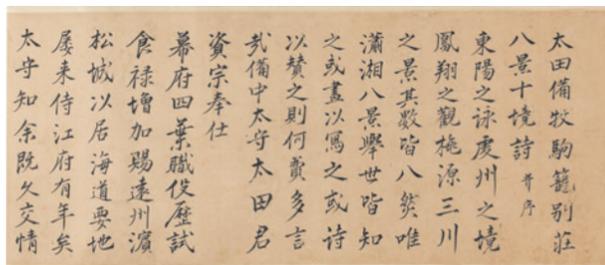


# 文京区指定文化財「太田備牧駒籠別荘八景十境詩画卷」初の全面公開！

区指定文化財「太田備牧駒籠別荘八景十境詩画卷」は、画と詩の二巻からなる巻物で、とくに画卷の全長は11mにもなります。これらは、区内にあった大名(太田家)屋敷の四季に彩られた庭園の様子や、富士山、筑波山、武蔵野ほか、庭園からの眺めなど、江戸時代の風景を伝えるとても貴重な文化財です。このたび所蔵する文京ふるさと歴史館の特別展で、初めて巻物の全体を公開することになりました。この機会にぜひご鑑賞ください。



画卷の一部「甌月亭」



詩巻の冒頭部分

## Information ..... 開催情報

文京ふるさと歴史館 開館30周年記念特別展  
「完全公開！巻物 八景十境一ぶんきょうの指定文化財」  
会 期 2月5日(土)～3月21日(月)  
開館時間 10:00～17:00  
休 館 日 毎週月曜日(最終日3/21は開館)  
入 館 料 一般100円/団体(20人以上)70円  
中学生以下・65歳以上・友の会会員は無料  
会 場 文京ふるさと歴史館 文京区本郷4-9-29  
U R L <https://www.city.bunkyo.lg.jp/rekishikan/>  
※企画等が中止、変更となる場合があります。詳しくは文京ふるさと歴史館のホームページなどでご確認ください。

教育総務課文化財保護係/文京ふるさと歴史館 ☎(3818)7221

## 子ども読書活動推進計画(令和3年度～7年度)を策定しました

平成23年に「文京区子ども読書活動推進計画」を策定して以降、本計画に基づき、子どもたちの読書環境の整備に取り組んでいます。子どもたちの読書活動に関する新たな課題に対応し、全ての子どもたちが読書の楽しみを知り、子どもの時代をより豊かに過ごせるよう、このたび、第3次となる計画を策定しました。本計画では4つの目標を掲げ、全37事業に取り組むこととしています。

- 目標1 発達段階に応じた読書機会の提供**  
乳幼児から生涯にわたり読書習慣を身につけられるよう、発達段階に応じ、子どもが本に出会い親しむ機会を提供します。
- 目標2 家庭・地域・学校・関係機関における子どもの読書環境の整備と読書活動の充実**  
子どもが多くの時間を過ごす学校や図書館を中心に、読書環境の整備と読書活動の充実に努めます。

- 目標3 子どもの読書活動の意義や大切さの普及・啓発**  
子どもの読書活動について、理解と関心が深められるよう普及、啓発に取り組めます。
- 目標4 地域団体等との協働による子どもの読書活動の活性化**  
地域団体等との協働による取組みを推進し、読書活動の活性化を図るとともに、活動に関わる人材の育成や関係職員等の資質の向上を図ります。

真砂中央図書館 ☎(3815)6801

## 東京2020大会 ウルフ アロン選手が母校 第一中学校で金メダル獲得を報告しました

東京2020大会柔道男子100kg級金メダリスト(男女混合団体戦 銀メダル)のウルフ アロン選手が母校である文京区立第一中学校を訪れ、金メダル獲得の報告をしていただきました。報告会では、オリンピックで世界と戦いその頂点に立った貴重な経験や柔道の魅力、強

さの秘密、第一中在学時代の思い出などのお話しをしていただきました。また報告会に向けて事前に同校の生徒から集まった、「金メダルを取った時の気持ちは？」といったオリンピックについての内容から「効率的な勉強の仕方は？」といった学生時代についての内容まで、多くの質問にお答

えいただきました。母校の誇りであるウルフ アロン選手と交流できた経験や直接いただいた熱いメッセージは生徒にとって、貴重な宝物になったのではないのでしょうか。ウルフ アロン選手の今後ますますのご活躍を応援しています。



# 白山東児童館にようこそ

住所 白山1-29-10 開設 昭和60年4月1日  
☎(3813)6501



区立児童館を  
紹介します



このコーナーでは、区立児童館を紹介し  
ます。今号は、白山東児童館です。

## 白山東児童館は…

白山東児童館は、白山東会館と併設しており、1階が会館、2・3階が児童館となっています。児童館内には白山東育成室、児童館の隣には誠之第二育成室もあり、子どもたちの元気な声で賑わっています。

区内で唯一、地域の保護者による児童館の「親の会」があり、夏の水鉄砲あそびや冬のしめ縄作りなど、「親の会」の主催イベントも毎回、大好評です。

## 児童館の様子・活動 (乳幼児親子の活動)

午前中は、乳幼児が伸び伸びと遊べる時間になっています。2階の幼児コーナーや図書室は、プラレールやおままごと、たくさんの絵本もあります。3階のホールでは、コンピカなどの乗り物や滑り台などで体を動かすこともできます。

月・火・水・金曜に開催の誰でも参加できる「親子でぴょん」は、簡単な体操や手遊び、読み聞かせ、楽器あそびを行っています。毎回、大好評の「ハイハイ&よちよちレース」や、

「みんなでよーいドン！」は、今しか見られない姿をみんなで楽しみましょう！と、保護者の方も職員も一緒になって、和やかな雰囲気を楽しんでいます。



みんなでよーいドン!の様子

その他にも「にこにこクラブ」、「親子リトミック」、「ベビーマッサージ」なども行っており、夏には屋上に大型プールを設置し水あそびもしています。詳細は、じどうかんだよりや区ホームページ等をご覧ください。

## (小学生の活動)

午後は、育成室の子どもは「ただいま!」と帰ってきて、児童館の子どもは「こんにちは!」と遊びに来ます。ホールでは子どもたちが意見を話し合っ  
て決めたボールあそび、工作室では週替わりの工作を楽しみ、図書室ではたくさんのマンガや絵本を夢中になっ

読んだり、ボードゲームなどを楽しんだりしています。

月に1回ピンゴ大会や3歩あて大会などの行事も開催し、近隣育成室も参加して賑わっています。おともだちの良いところを見つける「良いところカード」週間など、温かい気持ちにさせてくれる行事なども行っています。



ピンゴ大会の様子

## 最後に一言

児童館は、乳幼児から高校生までの地域の異年齢の子どもたちが遊びに来る場所です。お互いが思いやりを持って接し、子どもたちが楽しく安心して過ごせる「居場所」でありたいと思います。

ぜひ遊びに来てください!

## 東京大学総合研究博物館 スクール・モバイルミュージアム 『鶏玩考』展 開催中

教育センターでは、東京大学総合研究博物館と連携し、にわとりをテーマに埴輪、ぬいぐるみ、毛槍、絵画などの民芸品を展示する「鶏玩考」展を開催しています。多くのご来場をお待ちしております。



「鶏玩考」展示品

## ギャラリートークスケジュール

内容	ギャラリートーク2 闘鶏から観賞用鶏へ	ギャラリートーク3 卵・肉食と外国鶏人気	ギャラリートーク4 日本鶏の文化的意義の再考
日付	1/29(土)	2/26(土)	3/19(土)
時間	14:00~15:00		
会場	教育センター		
講師	東京大学総合研究博物館 特任研究員 工藤 光平氏		
定員	各20名(抽選)		
費用	無料		
申込	区ホームページ・携帯版の「電子申請」または、往復はがき(1講座ごとに1人1枚)に講座名・学校名・学年・児童生徒の住所・氏名(ふりがな)・保護者名・電話番号と返信用にもあて先を明記し左記へ		
申込開始日	募集中	1/25(火)	2/10(木)
申込締切日	1/17(月)	2/14(月)	3/7(月)

※ギャラリートーク1は終了しました。  
※内容が変更になる可能性があるため申込前に教育センターへお問合せください。

## Information 展示概要

日時 開催中~3月19日(土)9時~17時  
(日曜・祝日を除く)  
会場 教育センター2階大学連携室  
展示監督 東京大学総合研究博物館特任研究員・工藤光平氏、  
教授・遠藤秀紀氏  
対象 どなたでも  
費用 無料  
申込 不要 直接会場へ  
※状況により、会場内の人数制限を行う場合があります。  
車での来場はご遠慮ください。  
お問合せ 〒113-0034文京区湯島4-7-10  
教育センター☎(5800)2591

## 事業報告 あなたも1日考古学者?! 「子ども考古学教室」を開催しました

7月28日(水)の午前と午後に区内の小学3~5年生、各12人が集まりました。感染症対策のため、例年より人数を減らしての開催となりました。

まずはじめに「考古学」とはどんな学問かや、文京区の遺跡についての話を聞いたあと、区内で発掘された土器を手に取り、各時代の特徴などをじっくり観察しました。また黒曜石の石器で、野菜を切る体験も行いました。上手に切れるよう、工夫しながらの作業となりました。

後半は古代の人々の装飾品である勾玉づくり。四角い石を紙やすりで「曲がった玉」の形に仕上げていきますが、作業に集中するまなざしは真剣そのものでした。思い思いの形にでき上がった勾玉を、誇らしげに首からさげて楽しむ子どももいました。「たいへんだった」という声も上がる中、



土器の観察

紙やすりなど便利な道具がなかった昔の人はどうだったのだろうかという問いかけに、子どもたちは感慨深げでした。

こうした体験を通して、昔の生活に思いをはせ、埋蔵文化財を身近に感じてもらうよい機会となりました。もしかすると、この中から将来の考古学者が生まれるかもしれませんね。

ご参加ありがとうございました。



勾玉づくり

教育総務課文化財保護係 ☎(5803)1305

きあら映え  
スポット

今号も区立の各幼稚園や小学校、中学校自慢のきあら映えスポットを紹介します。気持ちが温くなる写真がそろっていますね！



彩られた玄関、そこからわくわくする毎日が始まる！

金富小学校

季節ごとに、主事さん方が心を込めて育てている色とりどりの花が、玄関で子どもたちを迎えます。そこが、わくわくする学校生活の入り口です。子どもたち一人ひとりが自分なりの花を学校生活で咲かせることができるように、全教職員で応援しています。



はずむ声！

窪町小学校

かくれんぼに鬼ごっこ、だるまさんがころんだ……。窪町小学校のシンボル「かやの木」は一年中子どもたちを見守ってくれています。今日も子どもたちに「すすく育つんだよ」と語りかけているかのようです。

文京区立第九中学校

校内に藤棚が3台あり、春にはきれいな花が咲きます。また、校歌にも「藤咲く丘に」と入っている、九中のシンボル「藤」がデザインされた法被。創立70周年の際に九友会(OB・OG会)から寄贈されたものです。毎年、運動会の九中ソーランのときに羽織って踊り、藤の花が満開に咲き誇ります。



九中のシンボル

根津幼稚園

園庭の落ち葉を集め、すべり台の下に置いて落ち葉のスライダーを始めた年中組。落ち葉が飛び散るのが楽しそう。すると年長さんが飛び散った落ち葉を集めて「いいよ、滑って」と声を掛ける係をしてくれました。いつも優しい年長組です。



すべり台で落ち葉のプールへ

学校給食おすすめレシピ

海苔の佃煮



お正月などに余りがちな海苔をおいしく使い切るレシピの紹介です。湿気らせてしまった海苔でもおいしくできます。

★材料(6人分)

- 焼き海苔 4枚
- だし汁 90cc
- みりん 小さじ2
- 酒 小さじ2

- 砂糖 大さじ1
- しょうゆ 大さじ1
- 片栗粉 少々
- 水 少々

★作り方

- ①焼き海苔は細かくちぎっておく。
- ②だし汁からしょうゆまでを鍋に入れて、①を加え、ふやかしておく。

- ③②がふやけたら、ペースト状になるまでよく混ぜて火にかけ、焦げないように煮る。
  - ④様子を見ながら、水で溶いた片栗粉を③に加えて固さを調整する。
- ★片栗粉は入れなくても大丈夫ですが、少し入れると舌触りがなめらかになります。

学務課給食担当 ☎(5803)1299

文京区「図書館を使った調べる学習コンクール」表彰式



「図書館を使った調べる学習コンクール」は、子どもたちが身近な疑問や不思議に思うこと、興味があることなどについて、図書館資料を中心に、インターネットや実験・観察等により調べ、まとめるものです。

本年度は区内小中学校から2,810点の作品が集まり、入選作品23点が選ばれました。

11月17日に表彰式を行い、入選した方々に賞状を授与しました。



真砂中央図書館 ☎(3815)6801

第23回 文京区「図書館を使った調べる学習コンクール」入選作品一覧

賞	学校名	学年	応募者名	作品タイトル
区長賞	文京区立湯島小学校	2	和田 望	111年前わたしの町文京区は水びだし?! むかしの人がほったあら川が東京をまもってる!!
	文京区立関口台町小学校	4	植松 知香	幻の古代魚シーラカンス『6600万年前に絶滅したと言われていたのになぜ出てきた!?!』
	文京区立昭和小学校	6	小海 実桃	おばあちゃん これ食べて!ーチーズで調べる「食べ合わせ」についてー
教育長賞	文京区立第六中学校	2	新村 巴菜	本郷の町へ行こう! ~オススメスポット3つを紹介~
	文京区立昭和小学校	1	谷井 華英	にじのひみつをときあかせ!!
	文京区立明化小学校	3	近江 葵系	給食を楽しみたい!!
特別賞	文京区立大塚小学校	5	金澤 ふみ	洗剤をつくるとゾウはどうなるの? ~大自然の宝庫と私たちの生活~
	駒込学園駒込中学校	1	小松 優斗	触まれていく脳を救え! なぜネット依存・スマホ依存になるのか
	文京区立千駄木小学校	1	児玉 玲奈	江戸じだいのくらしのぞいてみよう!!
奨励賞	文京区立昭和小学校	6	岩崎 紗友	307頭のカイコが、おしえてくれた事
	文京区立関口台町小学校	1	羽柴 楓	やさいのえのぐをつくろう!
	文京区立誠之小学校	1	萩原 想也	ひじょうしょくよういしてますか?
	文京区立青柳小学校	2	中村 優樹	ぼくのとけいれきしたんけん
	文京区立林町小学校	3	山田 梓月	馬はなぜはやく走れるの? ~しん化とくらしのひみつをさぐる~
	文京区立明化小学校	4	千葉 新	えんであべ 方言の世界へ
	文京区立湯島小学校	4	河合 慧音	ヘッドネーションで世界を変える!!
	文京区立本郷小学校	4	疋田麟太郎	ごみと埋立処分場の歴史
	文京区立礪川小学校	6	太田 由爽	うま味の科学
	文京区立金富小学校	6	渡辺いぶき	「不思議の国のアリス」とn進法の秘密
	文京区立本郷小学校	6	峯 輔孝	「日本の歴史~化石と地層~」
	文京区立本郷台中学校	1	望月 璃良	校則
	駒込学園駒込中学校	1	梅原 光彩	みんなで減らそう!!食品ロス
文京区立第八中学校	2	小林 史佳	気候変動を抑えるために、私たちができること	

編集後記

新年の幕開けとなりましたが、きあら第60号はお楽しみいただけましたか。今号では、タブレット端末の特性を活かした授業での取り組みなどを取り上げました。児童・生徒が主体的に学ぶ姿が印

象的でした。今年もさまざまな情報を発信し、「新しい日常」における区の教育の取組みを伝えていきます。